**3-3-2数**

社会・文化・

世界の切り取り方

リード文　　 ：語彙が表わす社会・文化・世界の切り取り方の違いに気づく

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ねらい | ： | 数の概念の違いに気づく |
| 対象 | ： | 高学年以上／中学生／N1／指導者（地域日本語ボランティア・  日本語教員養成講座学生 |
| 所要時間 | ： | 90分（45分×2） |
| 準備 | ： | プリント |
| 進め方 | ： | １　日本語と英語の単数・複数の概念がどのように文に表れるかを考える。　活動１    ２　英語のuncountableについて考える。　活動２  ３　英語におけるゼロの概念・マイナスの概念の使用について考える。　活動３  ４　助数詞の概念について考える。 活動４ |
| 留意点 | ： | 学習者の意見を尊重する。  コラム　：寺院、畳、魚、映画（フィルム）、飛行機、お酒、その他、色々な物を数える呼称（助数詞）を調べてみよう。 |

３−９　数　ワークシート

活動１

次の日本語を英語になおしてください。

* 1. 猫を飼っています。

* 1. 私には弟がいます。

　　　英語にするためにはどのような情報が必要でしたか。

活動２

次の英語の複数形を書いてください。

* 1. a dog two
  2. a pen five
  3. sheep three
  4. fish ten

活動３

次の英語の文を日本語での言い方と比べて気づいたことについて話し合ってみましょう。

* 1. I have no friends.(私には友達がいない)
  2. She took less wine than her husband yesterday.(彼女は昨日、夫より少し少ない目にワインを飲んだ)

活動４

1. 次の日本語がおかしいのはなぜか考えてみましょう。
   1. りんごが３あります。
   2. ５コンピュータを持っています。
2. 次の英語を日本語になおしてください。
   1. There are two books.
   2. There are three pens.
   3. I keep a dog.

日本語で数を示す際に数字以外にどのような語彙を知っている必要がありますか。

1. 次の各々の「助数詞」はどのような共通点を持っているか、考えてみましょう。
   1. ハンカチ（1枚）、シャツ（１枚）、CD（1枚）、皿（１枚）
   2. 鉛筆（1本）、傘（１本）、足（1本）、紐（１本）
   3. 本（１冊）、ノート（１冊）、辞書（１冊）
   4. 自動車（１台）、自転車（１台）、テレビ（1台）、冷蔵庫（1台）
   5. りんご（１個）、コップ（１個）、消しゴム（１個）、お菓子（１個）
   6. 犬（１匹）、猫（１匹）、昆虫（１匹）

＜参考＞

　　・（数える物）＋（を／が）＋　（数　＋　助数詞）

　　・「～つ」は、１１以上は「じゅういち、じゅうに、じゅうさん・・・」と数える。

　　・「アメが３つ」→「３つアメ」「３アメ」にはならない。

<http://www.coelang.tufs.ac.jp/mt/ja/gmod/contents/explanation/017.html>